

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	<b>40%</b>	自校A B層の割合	<b>40%</b>
令和5年度の成果	自校A B層の割合	<b>R5 31.4%</b> <b>(R4 27%)</b>	自校A B層の割合	<b>R5 34.5%</b> <b>(R4 11%)</b>

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
<b>学校全体の取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内研究「文章や図、資料を正しく読み取る児童の育成」、「<u>松小授業スタンダード</u>」と連携した研究授業の実践</li> <li>年2回の自己申告における授業観察・協議における省察</li> <li>教科担任制の導入や授業参観を相互に行う体制づくり</li> <li>「読書科ノート」を活用した調べる学習に向けての教職員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝学習「めぎスタ！」（全学年）、<u>学力向上プロジェクト「ランスタ」</u>（レベル別の個別指導）の確立</li> <li>年3回のベーシックドリルの取組による前年度までの内容の定着</li> <li>全学年、業者による診断テストの実施及び分析と対策</li> <li>全学年、国語「音読」「暗唱活動」「うそ日記」の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミライシードを活用した家庭学習の取組（毎日実施）</li> <li>各学年の発達段階に応じて、家庭学習の取組紹介 ⇒学級において児童へ周知、学校だよりにおいて紹介</li> </ul>
<b>特に支援が必要な児童・生徒への手立て</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入から自力解決の「支援を必要とする児童向け」のパターンの作成</li> <li>東京ベーシックドリルや学習カルテを活用した苦手分野の個別把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD層を中心とした放課後補習による基礎・基本の確立</li> <li>レベル別の個別指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミライシードやteamsを活用した個別支援</li> <li>個に応じた問題の精選（家庭と連携して実施）</li> </ul>
<b>成果指標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「松小授業スタンダード」の確実な定着</li> <li>学校評価「学校の勉強が分かりますか」と肯定的に回答する児童の割合を<b>92%以上（R5は91%）</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「東京ベーシックドリル」の診断テスト8割達成の割合を<b>80%以上</b></li> <li>「全国学力調査」「業者テスト」算数の本校平均点を区平均以上</li> <li>学校評価「学校の勉強が分かりますか」と肯定的に回答する児童の割合を<b>92%以上（R5は91%）</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力調査「授業時間以外の勉強時間」が1時間以上の回答割合を<b>50%以上（R5は38.8%）</b></li> <li>学校評価「毎日の宿題にすすんで学習に取り組む」と肯定的に回答する児童の割合を<b>91%以上（R5は90%）</b></li> </ul>